



ご利用ください
通二丁目多目的広場

市街地整備課・☎2173

観光客などを対象に無料駐車場を提供します。また、本広場や隣接するポケットパーク予定地(旧いぶきビル跡地)をイベント開催会場として活用できます。
利用時間 1回3時間まで
利用方法 イベントで使用する場合、事前申請が必要です
※詳細は、市ホームページをご確認ください。

募集

若い世代の投票立会人

選挙管理委員会・☎22236

FAX 22243

☐senkyo@city.ashikaga.lg.jp

資格 市内在住の18歳から29歳までの有権者(選挙期日当日)

内容 投票会場での監視や投票録への署名など

時間 おおむね午前6時30分～午後7時30分

報酬 日額1万900円

※所得税2070円を源泉徴収
申込 住所、氏名、生年月日、電話番号を書いてファクスかEメールで同委員会(随時受付)



不正や間違いがないよう、監視しているんだね。

投票の公平を確保するため、しっかり立ち会おう。

救急車の適正利用をお願いします!



河南消防署・☎71000

9月9日(水)は「救急の日」

9月6日(日)～12日(土)は「救急医療週間」

119番通報

出動

昨年の出動件数
6,315件
(1日平均17件以上)

うち

搬送された救護者の傷病程度
重症= 509人
中等症= 2,438人
軽症= 2,560人

到着

平均到着時間
約**8**分
(全国平均8.7分)

このうち

直近の救急隊が出動中の場合、他の救急隊が出動するため、本当に救急車が必要な方への対応が遅れてしまうことも…

こんな理由で
救急車を呼ばないで!

- ▷入院予定日、診察日だから
- ▷早く診察してもらえるから
- ▷タクシーだとお金がかかるから

救急車を呼ぶか迷う…、どの病院に行けばいい? 応急手当の方法を教えてください!

そんな時は

救急情報テレフォンサービス
☎72-0099(24時間)
全国版救急受診スマートフォン用アプリ
『Q助(きゅーすけ)』

搬送

安心な救急医療体制のためのお願い

症状や緊急度に応じた医療体制を整備しています

三次救急(重篤)※命に関わるなど 救命救急センター(足利赤十字病院)

二次救急(重症)※入院や手術が必要 足利赤十字病院 佐野厚生総合病院

一次救急(軽症)⇒休日夜間急患診療所

健康増進課・☎24511

- ★受診は、できるだけ昼間のうちに。
- ★いつでも相談できる『かかりつけ医』をもちましょう。
- ★日ごろから家族の体調を観察し、体調の変化に早めに気づけるようにしましょう。

開設日時は14ページ参照



回答はインターネットか郵送で 10月1日は国勢調査



国勢調査足利市実施本部(情報管理課統計担当)・☎2105

同調査は、統計法に基づき日本に住んでいるすべての人(外国籍の方も含む)と世帯を対象として、**5年に1度行われる最も重要な統計調査**です。

この調査結果は、国や市町村行政の基礎資料、学術、教育、企業などの幅広い分野で利用され、

より良い暮らしや住みよいまちづくりなどに生かされます。

調査関係者には守秘義務が課せられており、皆さんも調査への回答義務がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

調査員が訪問します

9月上旬から、調査員が各世帯へ伺い、調査書類を配布します(2世帯住宅の方は調査票が別になります。調査員か実施本部にご連絡ください)。住民票などの届出に関係なく、普段住んでいる人について漏れなく回答してください。

『普段住んでいる人』とは？

10月1日現在、すでに3カ月以上住んでいる人か、10月1日の前後を通じて、3カ月以上住むことになっている人。

回答はインターネットか郵送で

パソコンやスマートフォン、タブレット端末などでインターネット回答が可能。24時間いつでもかんたんに回答でき、個人情報を守られます。

紙の調査票で回答する場合は、同封の返信用封筒でお送りください。

※切手は不要です。

インターネット回答期間
9月14日(月)～10月7日(水)

郵送回答期間
10月1日(木)～7日(水)



▲調査票等収納封筒



▲調査票



▲返信用封筒

詳しくは、市ホームページでご確認いただけます。



※新型コロナウイルス感染予防対策として、調査員の訪問はインターホン越し、またはソーシャルディスタンスを保った対応とし、調査票の配布は郵便受けなどに投函します。

※回答期間にご回答がないときは、調査員が再度お願いに伺います。

※調査員による回収をご希望の方、回答に補助を要する方は、同本部にお電話ください。